

## 令和 6 年第 1 1 回笠間市教育委員会定例会議事録

- 1 招集日時 令和 6 年 1 1 月 1 8 日 (月) 午後 3 時 4 0 分開議
- 2 招集場所 笠間市役所教育棟 教育委員会室
- 3 議事録署名人 吉 崎 静 夫
- 4 教育長及び出席委員  
教育長  
教育委員 3 名  
事務局 1 1 名
- 5 傍聴人 なし
- 6 提出された議題 (議事) 以下のとおり
- 7 会議の大要
  - (1) 開会  
小沼教育長 午後 3 時 4 0 分開会を宣す。
  - (2) 議事録署名人の指名  
小沼教育長 吉崎委員を指名する。
  - (3) 教育長の報告  
小沼教育長 別紙により教育長事務報告をする。  
  
小沼教育長 教育長のお務報告が終わりました。委員の意見を求めます。  
  
各委員 (特になしの声)  
  
小沼教育長 それでは、教育長のお報告については、以上のとおりとします。
  - (4) 議事  
小沼教育長 それでは、議事に入ります。本日の議事「報告第 2 2 号」「議案第 3 5 号」及び「議案第 3 7 号」については、人事案件及び議会提出案件となりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 1 4 条第 7 項の規定に基づき、審議を非公開とし、議事の

順と異なりますが、併せて審議したいと思いますがいかがでしょうか。

各委員 (異議なしの声)

小沼教育長 それでは、異議なしと認め、「報告第 2 2 号」「議案第 3 5 号」及び「議案第 3 7 号」の案件を非公開といたします。

【報告第 2 2 号】【議案第 3 5 号】【議案第 3 7 号】非公開

小沼教育長 続きまして、「議案第 3 6 号 令和 6 年度笠間市教育委員会外部評価報告書について」事務局より説明を求めます。

事務局 15 ページをご覧ください。「議案第 3 6 号 令和 6 年度笠間市教育委員会外部評価報告書」についてご説明します。この外部評価は地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 2 6 条第 1 項に基づき、毎年実施するものであり、前年度に行った教育委員会の事務事業に関し、外部による学識経験者の助言等をいただき、その結果を議会へ提出し、そして公表を行うものです。今年度は、10 月 24 日に、石井純一茨城大学特任教授を始め、5 名の委員による外部評価委員会を開催し、令和 5 年度に行った事業の中から、教育委員会の所属別に、主な 8 事業の評価を行いました。今回の外部評価結果については、8 つの事業のうち、3 事業が「現行どおり継続」、5 事業が「改善し、継続」となっております。「改善し、継続」という評価を受けた事業で、実際に、外部評価委員からいただいた意見と、今後、担当課で考えている対応については、次のページの表となっております。16 ページをご覧ください。主な意見としまして、図書館サービス事業・電子図書館運営事業では、意見の 1 番目で「子育て中の利用者拡大に向けたイベントの企画が大事」といったご意見、公民館講座運営事業では、意見の 2 番目で「公民館講座のオンデマンド配信と対面学習との差別化など、独自性を意識した講座に限らない取り組みを」とのご意見、生活困窮者学習支援事業では、意見の 2 番目で、現在の「学習支援」や「教育相談」について、「オンラインでの参加を可能にする事で、参加者も増えるのではないか」とのご意見、大日堂保存活用事業では、意見の 1 番目で「貴重な文化財を周遊できるような、外国語も含めたデジタルコンテンツ化の検討が必要ではないか」とのご意見、最後に、英語教育強化推進事業では、意見の 3 番目で「英語に触れる学習機会の中で、発信力を向上する取り組みが足りていないと感じる」といったご意見などをいただ

きました。このほか、「現行どおり継続」と評価された事業においても、多くのご意見をいただきましたので、今後、議会への報告の後に、ホームページで公表するとともに、改善への取り組みを進めてまいりたいと考えています。なお、外部評価の進め方や、委員名簿、事業の詳細につきましては、別添の資料をお目通しくださいますようお願いいたします。説明は以上です。

小沼教育長 只今、事務局より説明がございましたが、「令和6年度笠間市教育委員会外部評価報告書について」は、別紙のとおり上程されています。これより質疑に入りますが、何かご質問等はございますか。

各委員 (特になしの声)

小沼教育長 それでは、採決に入りますが、原案のとおり可決することに異議ございませんでしょうか。

各委員 (異議なしの声)

小沼教育長 異議なしと認め、「議案第36号 令和6年度笠間市教育委員会外部評価報告書について」は、原案のとおり可決いたします。

小沼教育長 以上で全ての議事が終了いたしました。

#### (5) その他

小沼教育長 続きまして、その他の事項に入ります。それでは、一人ずつ雑感を共有していただきたいと思います。まずは吉崎委員からお願いいたします。

吉崎委員 先日、指導助言しているパナソニック教育財団の特別研究指定校である瀬戸市の私立小学校へ5回目の指導に行ってきました。4年生の「ごんぎつね」の「アフターストーリー」を作る授業で、子どもたちはいろいろ書いていました。同時に授業者に、生成AIでどのように作っているか見たか聞いてみたところ、授業を作る際に見たということでした。私も生成AIで作らせてみたのですが、兵十は、ごんを撃ってしまったことを悔い、お墓を作り供養しながら、その後動物と共生する村を作っていく活動を展開するという、なかなかいい物語でした。授業者との話で、生成AIをすぐ子どもたちに使わせるのではなく、子どもたちがそれぞれ「アフターストーリー」を作っていく過程で、意見交流したとき

に、生成A Iではどのように書くだらうと予想させるのも一つの方法ではないかと思いました。そして、それは笠間でもできることではないかと思いました。子どもに使わせるのではなく、教師が生成A Iの答えを準備しておき、子どもたちが考えたことと生成A Iが答えたことを比較させ、自分たちの考えとどこが違ってどこが同じなのか、生成A Iはそこまで考えているのかとか、自分たちの考えとはちょっと違うねとか、第三者の視点として議論になるのではないかと思います。笠間でも、子どもたちにすぐ生成A Iを使わせるというのではなく、今生成A Iはこのくらいことは考えるよなど、教師が一つの資料の提示として、子どもたちと交流する機会は重要なのではないかと思いました。このような使い方だと、教師が授業を作るときの参考にもなると思いますので、少しずつ教師が生成A Iを使用するということも考える時期なのかと考えました。また、先月全日本教育工学研究協議会全国大会がありました。今回の大会テーマは、「Next GIGA～創造性を育むICTを活用した新しい時代の教育を目指して～」ということで、発表した150件のうち、2～3割が生成A Iを使用した実践の研究発表でした。茨城は、つくば市と潮来市から発表があり、つくば市だけで6件くらい発表がありました。このような状況となっていますので、笠間市も使ってみる必要があるかと思いました。以上です。

小沼教育長

それでは続いて、戸田委員お願いします。

戸田委員

少し前までは、SNSは若者の娯楽でしたが、最近では、選挙や政策にSNSの活用が多くなり、密着して連動してきたと感じています。先日の衆議院選挙や都知事選もそうでしたが、SNSの利用による効果が非常にあったように思います。私が思っている以上に若者は、SNSの情報が大事で、それにより判断するのだと感じました。笠間市では、フェイスブックやXなどによる発信もよくされていると思いますが、こういうことをやってます、こういうことをやります、ということから、それでは具体的にはどうということなのかホームページを見ようと思うと、内容がわかりにくい。大綱などはすごく詳しいのですが、中間的なものがないと思います。例えばほかの市では、教育改革について中期的にやってきたことが系統立てて見られるようになっていて、見やすい資料もあり、どのようなことをやって、どのように改革が進んでいるかということが、すごくわかりやすくなっています。笠間市で子育てしようかなと思い、選ばれるような情報発信の在り方がこれから大事になってくるのではないかと思います。

小沼教育長                      それでは続いて、鳥羽田委員お願いします。

鳥羽田委員                      今まで計画訪問で4校視察しましたが、授業の組み立てや展開は別にして、もっと基本的なことで、先生の声が教室の後ろの子供にまで届かない、表情が豊かではなく非常に厳しいなどの先生が見られましたので、聞きやすい声の出し方のトレーニングや、板書を意識してやるなど、新しく入ってきた先生には技術的なことを指導するのとても大事なのではないかと思いました。先生の表情や声を育てていくことで、子どもたちが、この先生には間違ってもいいんだ、大丈夫なんだと安心して発言できる環境になるのではないかと感じています。

小沼教育長                      技法については、今後校長会で検討していきます。

(6) 閉会

小沼教育長                      午後4時20分閉会を宣す。

8 議決事項

報告第22号	専決処分の承認を求めることについて	承認
議案第35号	笠間市立学校における地域学校協働活動推進員の委嘱について	可決
議案第36号	令和6年度笠間市教育委員会外部評価報告書について	可決
議案第37号	令和6年第4回笠間市議会定例会提出議案に同意することについて	可決